

● 江口村の人びとへの理解と説得

・ 水手たちを、遠賀郡山鹿浦、若松浦に移す。

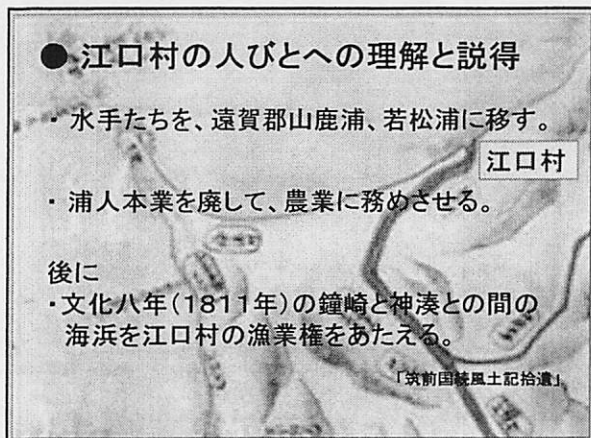
江口村

・ 浦人本業を廃して、農業に務めさせる。

後に

・ 文化八年(1811年)の鐘崎と神湊との間の
海浜を江口村の漁業権をあたえる。

「京前国誌風土記拾遺」



☆ 1745年(延享2年)
釣川付替え工事が始まる。



(画: 権田伊勢次郎氏)

○ 工事には、各村の人たちに
割りあてられ、進められた。

のうかんき
○ 工事は、農閑期(農作業がない期間)
におこなわれた。



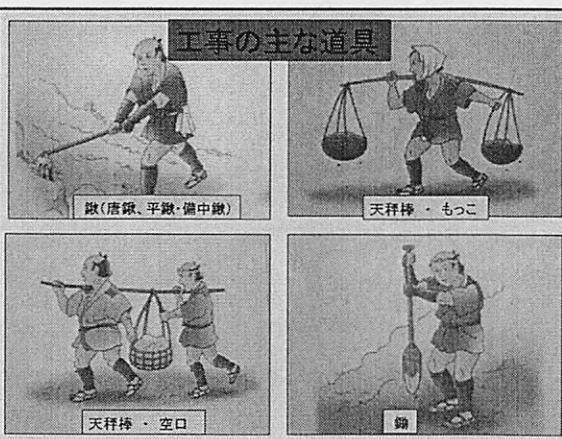
○ 工事は、すべて手作業でおこなわれた。



○ 工事の道具類は、各村の人が自前で
持ってきたの作業であった。



工事の主な道具



鍬(唐鍬、平鍬・備中鍬)

天秤棒・もっこ

天秤棒・空口

鍬

